

3033

有限会社 須藤製陶所

SUDO SEITOSYO

事業所名	有限会社 須藤製陶所	FAX番号	0561-82-3948
代表者名	須藤 勝利	Eメール	nsa43283@nifty.com
所在地	〒489-0066 瀬戸市東横山町154番地	ホームページ	
連絡先	0561-82-3936	部会名	工業品部会

あゆみ

1954年 9月	(有)須藤製陶所設立
1961年	松下電工(現パナソニック電工)との取引開始
1967年	重油シャトル窯完成
1975年	第二工場完成
1976年	ガスシャトル窯完成
1977年	第三工場完成
1979年3月	二代目 須藤満 継承
2002年2月	三代目 須藤勝利 継承

須藤製陶所は創業以来、「せともの」の町として全国に知られてきた瀬戸市西部の現在地において、初代 社長 須藤留三郎(父)がそれまでに培ってきた経験、知識、技術などを生かして独立開業された会社である。

当時、松下電工(パナソニック電工)の協力工場として、カットアウトスイッチ、モーガルスケット、安全開閉器磁器台の製造に着手。大きく発展をした。その間、焼成窯も石炭窯に始まり、重油シャトル窯、ガスシャトル窯、と移り変わっていった。創業当時より大小様々な形状、機能、強度などに対し、鑄込成形、手起し、ロクロ成形、プレス成形など様々な方法で多くの要望に応えてきた。近年では、取引先より、アルミナ系特殊原料による絶縁物部品の受注があり、未知の原料開発から始まり協力工場との連携も功を奏し、何度となく試作成形を繰り返し、取引先の要望に答える製品の完成をみた事は今後に大きな期待を抱かせる出来事であった。1999年、後半より ITバブルの崩壊に始まり、油ショックの影響を受け、景気回復も以前として不透明。大幅受注減に苦慮している昨今、創業者が残した偉大なる業績を受け、我が社の持てる技術、設備等を最大生かして、新事業にも前向きに挑戦する意欲を持ち続けたい。

